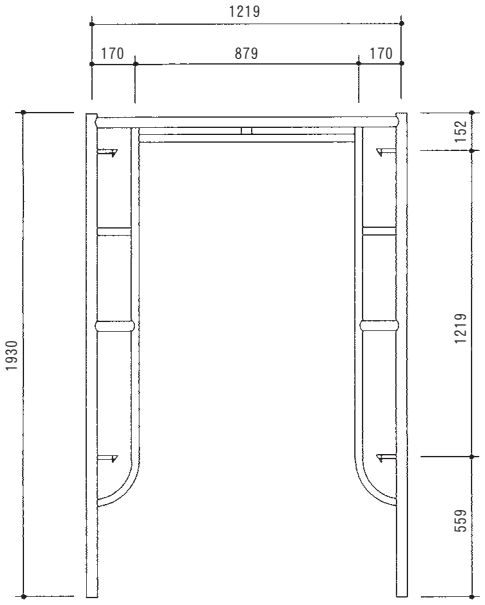
わく組足場

鳥居型建枠

規格FT－1219D

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量17.2kg
参考A－4064
コード18

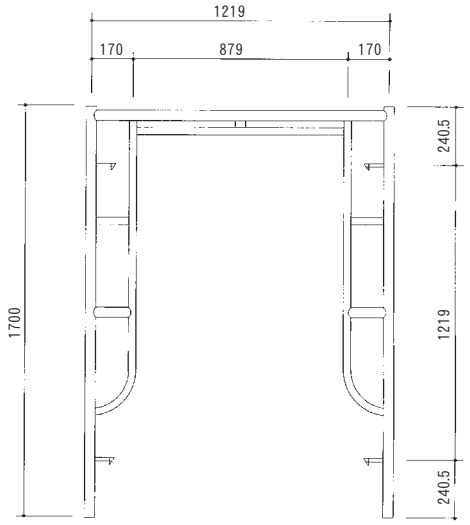


鳥居型建枠

規格FT－1217D

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量15.4kg
参考A－4055B
コード19

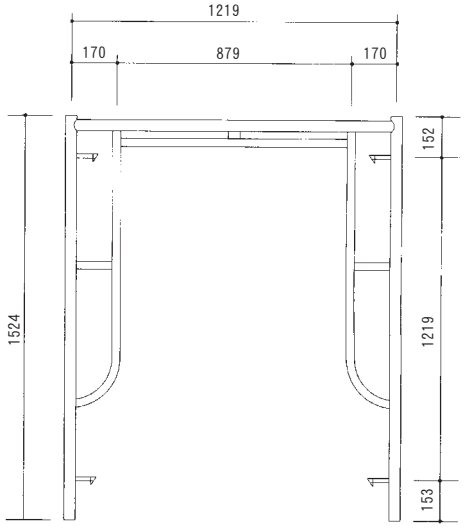


鳥居型建枠

規格FT－1215D

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量15.1kg
参考A－405
コード20

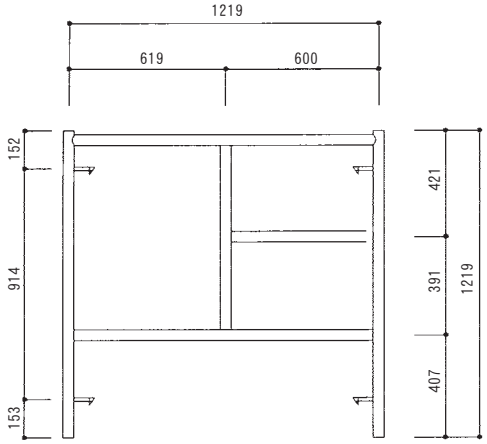


梯子型建枠

規格FT－1212L

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1809
1524	ＦＸ－1509
1219	ＦＸ－1209
914	ＦＸ－ 909
610	ＦＸ－ 906

重量12.9kg
参考A－404L
コード21



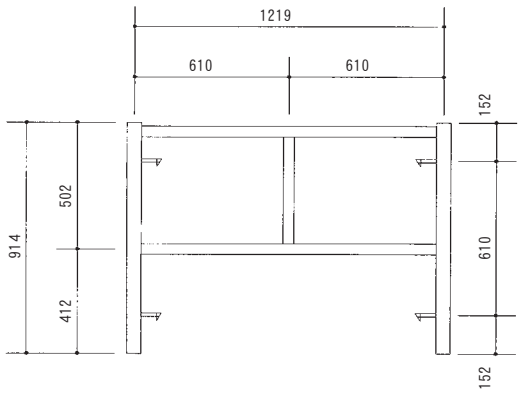
わく組足場

梯子型建枠

規格FT－1209L

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1806
1524	ＦＸ－1506
1219	ＦＸ－1206
914	ＦＸ－ 906
610	ＦＸ－ 606

重量9.3kg
参考A－403L
コード23

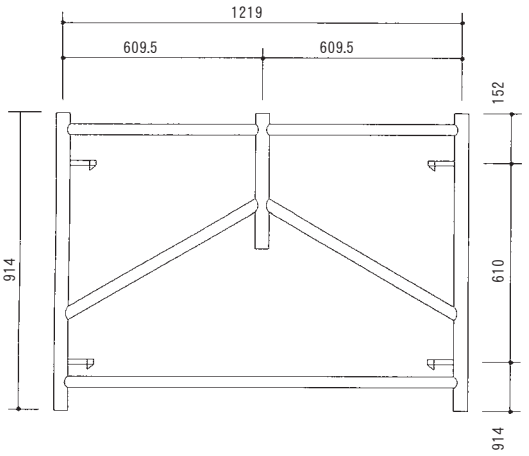


支保工枠

規格FTS－1209

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1806
1524	ＦＸ－1506
1219	ＦＸ－1206
914	ＦＸ－ 906
610	ＦＸ－ 606

重量14.2kg
コード22

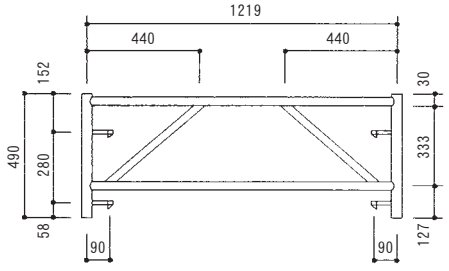


梯子型建枠

規格FT－1204L

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1802
1524	ＦＸ－1502
1219	ＦＸ－1202
914	ＦＸ－ 902
610	ＦＸ－ 602

重量8.9kg
参考A－417
コード24



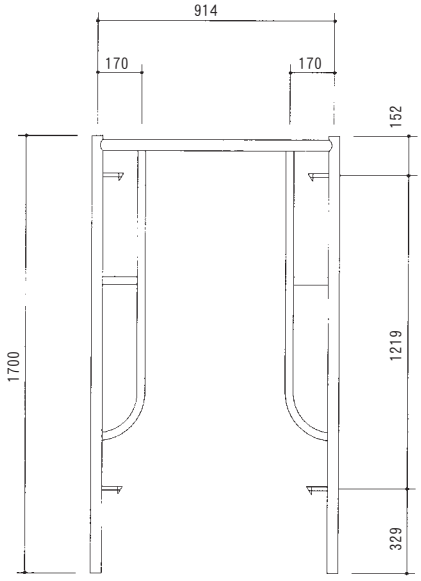
わく組足場

鳥居型建枠

規格FT－917

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量13.6kg
参考A－3055A
コード７

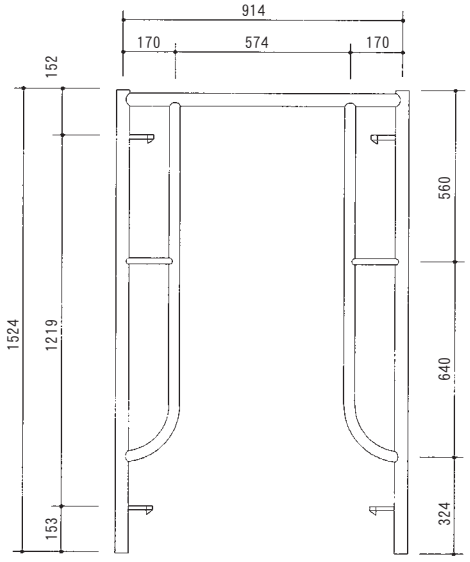


鳥居型建枠

規格FT－915

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量13.0kg
コード８

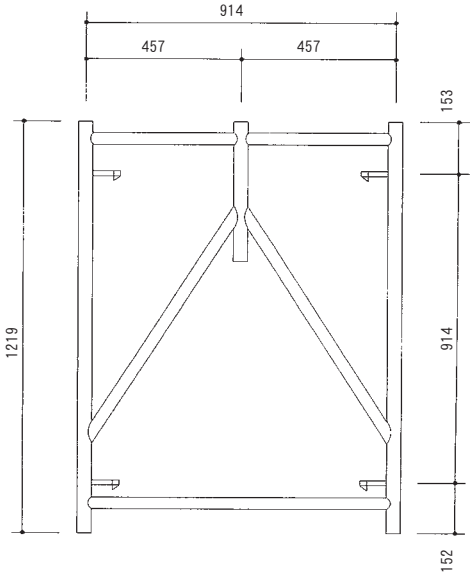


支保工枠

規格NB－912

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1809
1524	ＦＸ－1509
1219	ＦＸ－1209
914	ＦＸ－ 909
610	ＦＸ－ 906

重量14.5kg
コード９

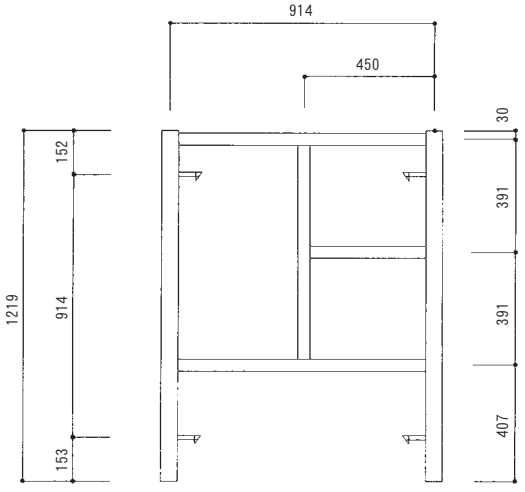


梯子型建枠

規格FT－912L

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1809
1524	ＦＸ－1509
1219	ＦＸ－1209
914	ＦＸ－ 909
610	ＦＸ－ 906

重量12.9kg
参考A－304L
コード11



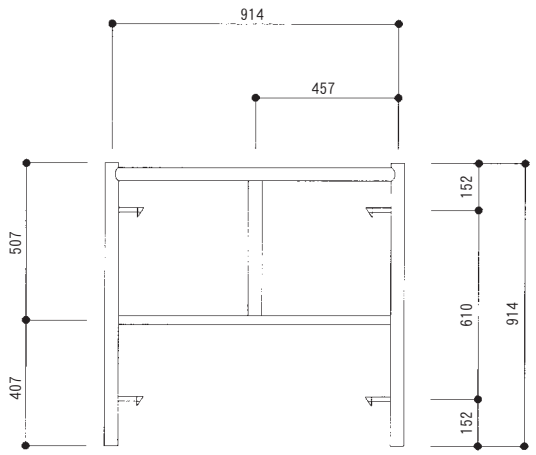
わく組足場

梯子型建枠

規格FT－909L

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1806
1524	ＦＸ－1506
1219	ＦＸ－1206
914	ＦＸ－ 906
610	ＦＸ－ 606

重量9.0kg
コード14

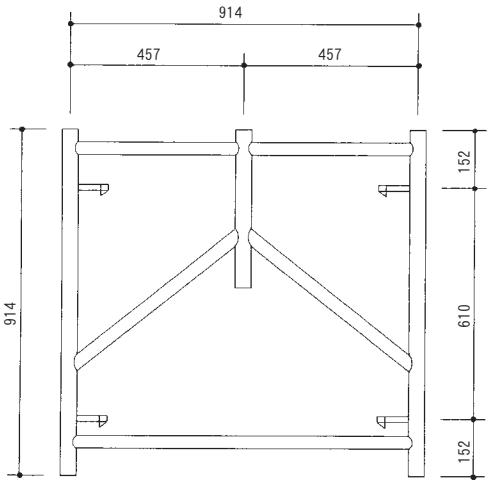


支保工枠

規格NB－909

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1806
1524	ＦＸ－1506
1219	ＦＸ－1206
914	ＦＸ－ 906
610	ＦＸ－ 606

重量12.0kg
コード12

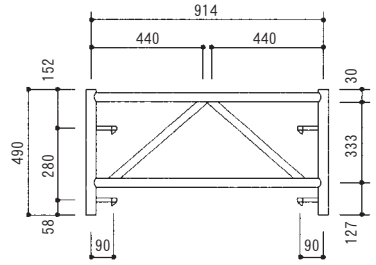


梯子型建枠

規格FT－904L

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1802
1524	ＦＸ－1502
1219	ＦＸ－1202
914	ＦＸ－ 902
610	ＦＸ－ 602

重量8.5kg
コード17

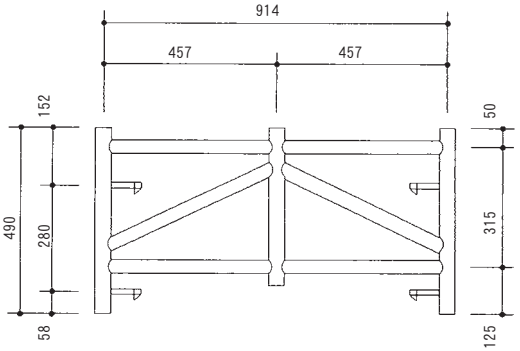


支保工枠

規格NB－904

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1802
1524	ＦＸ－1502
1219	ＦＸ－1202
914	ＦＸ－ 902
610	ＦＸ－ 602

重量8.5kg
コード15



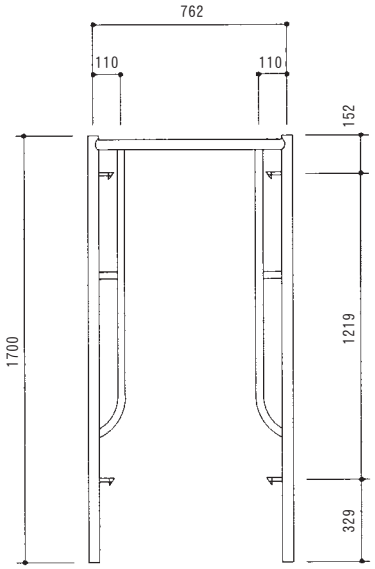
わく組足場

鳥居型建枠

規格FT－717B

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量11.6kg
参考A－2655A
コード6

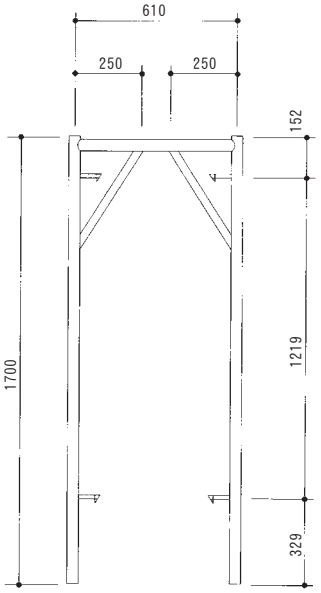


簡易枠

規格FT－617A

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量10.5kg
コード1

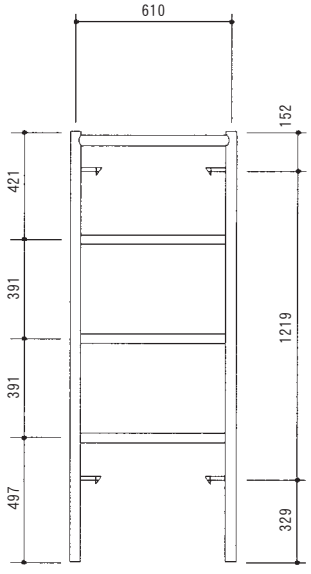


梯子型建枠

規格FT－617L

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量11.9kg
参考LS－6117
コード2

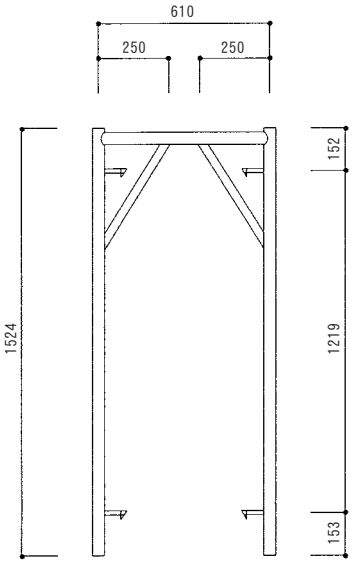


簡易調整枠

規格FT－615

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量9.9kg
コード3



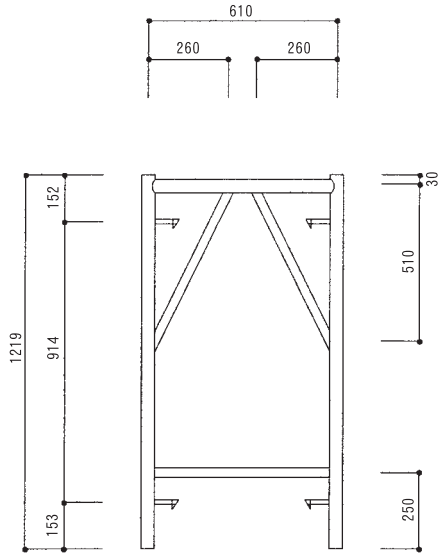
わく組足場

簡易調整枠

規格FT－612

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1809
1524	ＦＸ－1509
1219	ＦＸ－1209
914	ＦＸ－ 909
610	ＦＸ－ 906

重量9.0kg
コード５

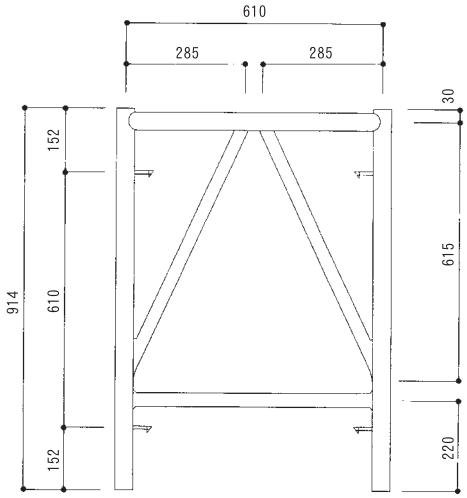


簡易調整枠

規格FT－609

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1806
1524	ＦＸ－1506
1219	ＦＸ－1206
914	ＦＸ－ 906
610	ＦＸ－ 606

重量7.0kg
参考Ａ－203L
コード４

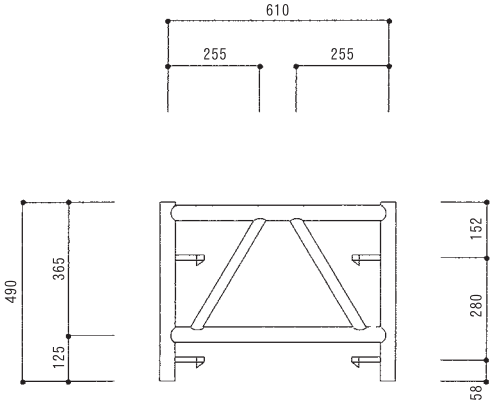


簡易調整枠

規格FT－604

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1802
1524	ＦＸ－1502
1219	ＦＸ－1202
914	ＦＸ－ 902
610	ＦＸ－ 602

重量6.5kg
コード25



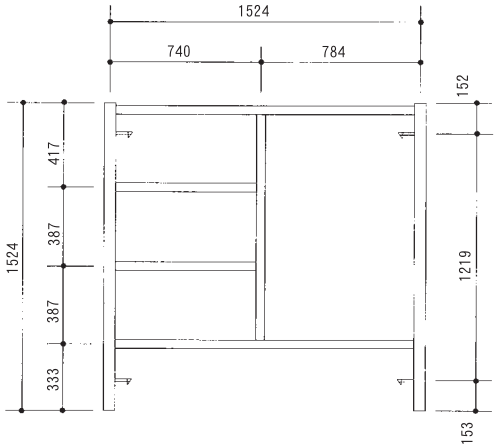
わく組足場

梯子型建枠

規格FT－1515A

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量16.5kg
参考A－２
コード30



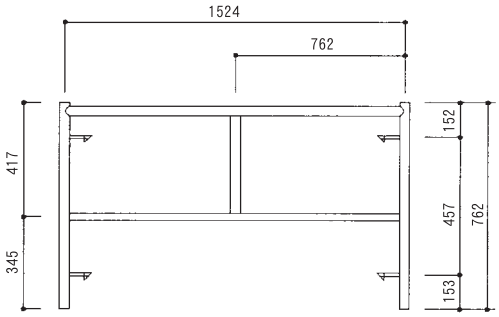
梯子型建枠

規格Z－２

適合筋かい　Z－3

重量10.0kg
コード31

※スパン1829でのご使用のみとなっております。

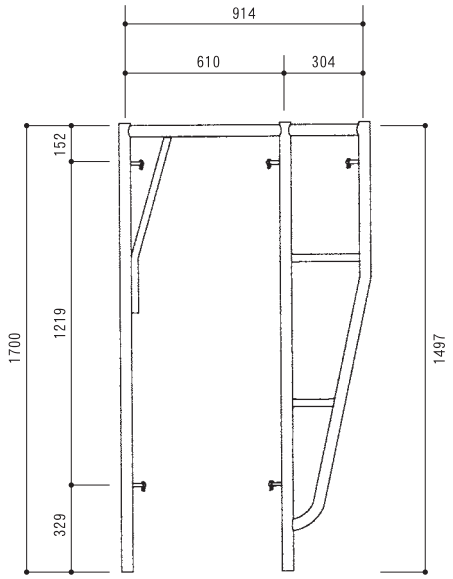


ブラケット枠

規格TJF－917

スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量16.0kg
参考A－9112
コード161

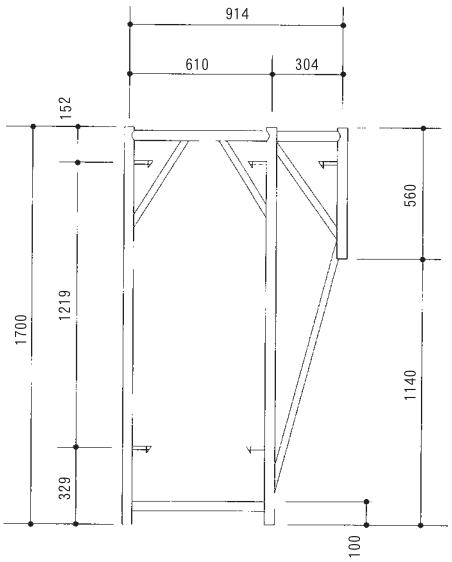


ブラケット枠

規格FT－69A

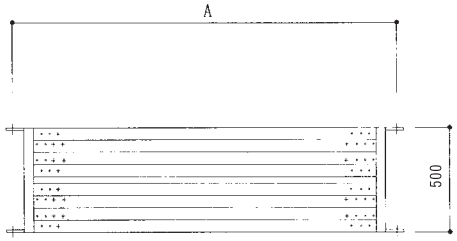
スパン別適合筋かい	
1829	ＦＸ－1812
1524	ＦＸ－1512
1219	ＦＸ－1212
914	ＦＸ－1209
610	ＦＸ－1206

重量15.0kg
参考A－6117
コード29



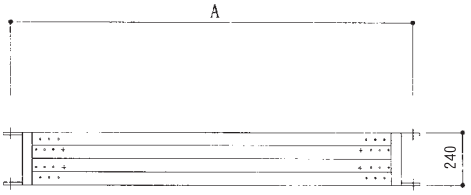
わく組足場

鋼製布板



コード	規　格	A	重量(kg)	参　考
36	FSH-1805	1829	15.5	SKN-6
37	FSH-1505	1524	12.8	SKN-5
38	FSH-1205	1219	10.0	SKN-4
39	FSH- 905	914	8.9	SKN-3
744	FSH- 605	610	5.9	SKN-2

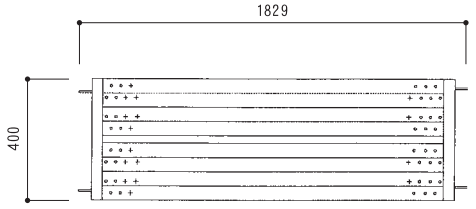
鋼製布板



コード	規　格	A	重量(kg)	参　考
40	FSH-1802	1829	8.2	BKN-624
41	FSH-1502	1524	7.6	BKN-524
42	FSH-1202	1219	6.4	BKN-424
43	FSH- 902	914	5.4	BKN-324
745	FSH- 602	610	3.8	BKN-224

鋼製布板

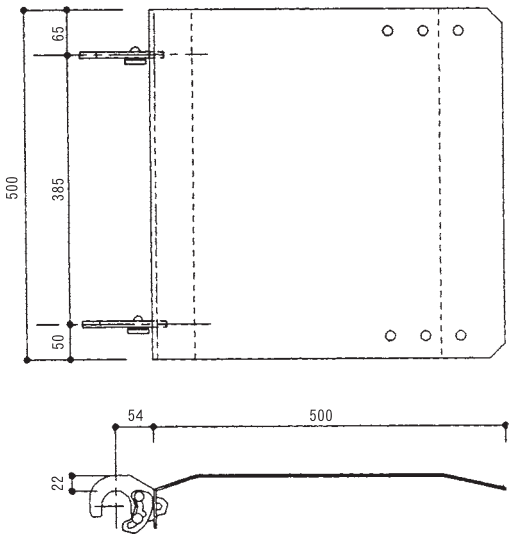
重量12.0kg
コード550



わく組足場

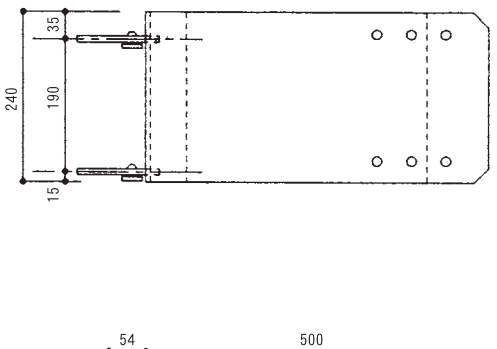
スキマ板　幅＝500

重量8.5kg
コード44



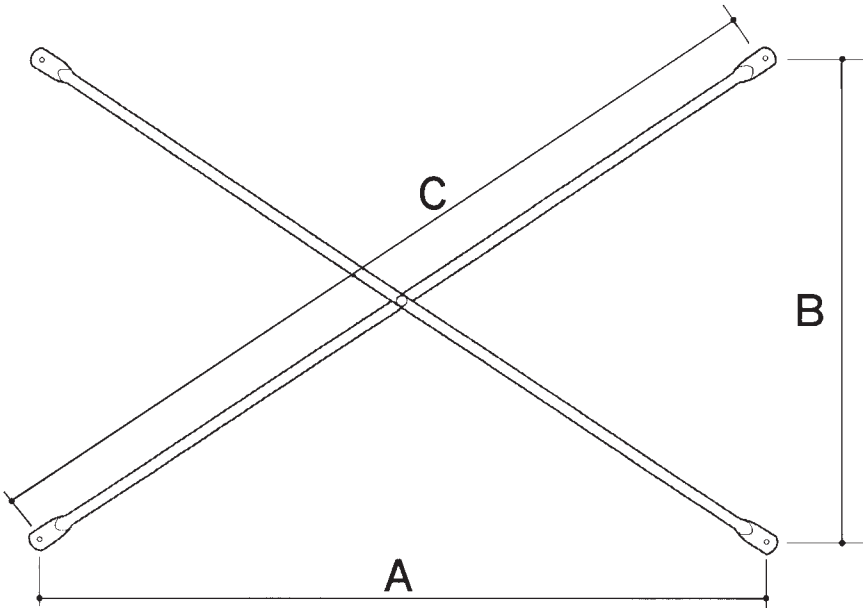
スキマ板　幅＝240

重量4.5kg
コード45



わく組足場

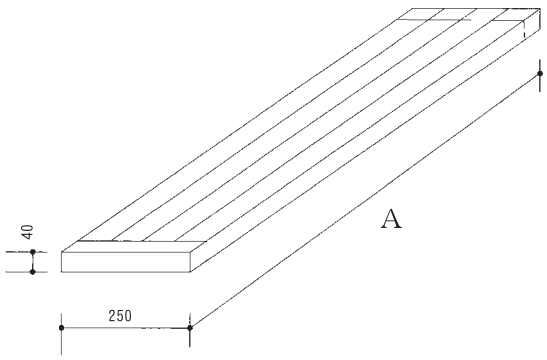
交さ筋かい



コード	規　格	A	B	C	重　量(kg)	参　考	塗　色
46	FX-1812	1829	1219	2198	4.2	A-14	緑 …… 緑
47	FX-1809	1829	914	2045	3.9	A-19	赤 …… 赤
48	FX-1806	1829	610	1928	3.7	A-08	緑 ‥ オレンジ ‥ 緑
49	FX-1802	1829	280	1850	3.5	A-16S	赤 …… 赤
50	FX-1512	1524	1219	1952	3.7	A-11	オレンジ …… オレンジ
51	FX-1509	1524	914	1777	3.4	A-18	黄 …… 黄
52	FX-1506	1524	610	1642	3.1	A-9	赤 …… 赤
53	FX-1502	1524	280	1550	3.0	A-16	青 ‥ オレンジ ‥ 青
54	FX-1212	1219	1219	1724	3.3	A-13	オレンジ …… オレンジ
55	FX-1209	1219	914	1524	2.9	A-012	緑 …… 緑
56	FX-1206	1219	610	1363	2.6	A-12	青 …… 青
57	FX-1202	1219	280	1251	2.4	A-05	緑 …… 黄 …… 緑
58	FX- 909	914	914	1293	2.5	A-07	赤 …… 赤
59	FX- 906	914	610	1099	2.1	A-09	黄 …… 黄
60	FX- 902	914	280	956	1.8	A-04	赤 …… 赤
61	FX- 606	610	610	863	1.7	A-06	オレンジ …… オレンジ
62	FX- 602	610	280	671	1.3	A-03	緑 …… 緑
63	Z−3	1829	457	1885	3.5	−	青 …… 緑 …… 青

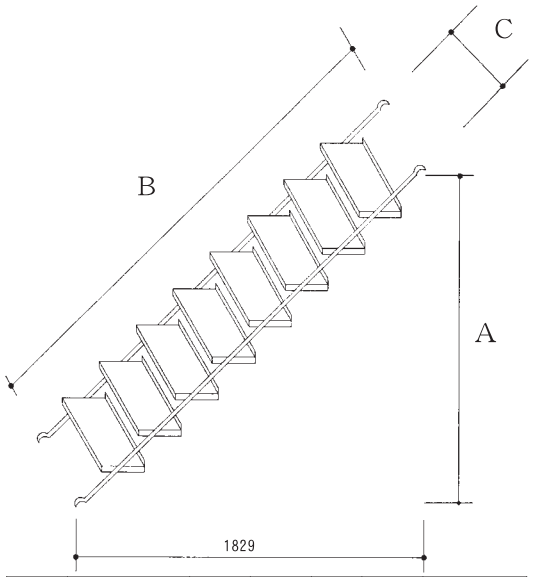
わく組足場

ロングステージ（鋼製足場板）



コード	規　格	A	重　量 (kg)
155	BAN-40R	4000	14.0
156	BAN-30R	3000	10.0
157	BAN-20R	2000	6.8

階　段

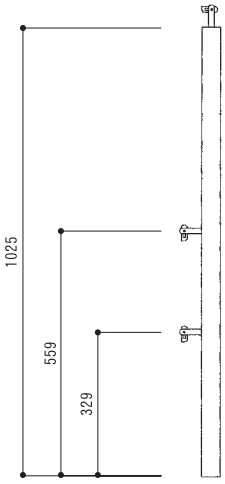


ｺｰﾄﾞ	規　　格	A	B	C	重量 (kg)	参　考
84	FNK-17A	1725	2514	450	30	K-3055S
85	FNK-19B	1955	2677	650	50	K-4064S
86	ALK-17	1725	2514	450	12.3	アルミ製

手摺柱

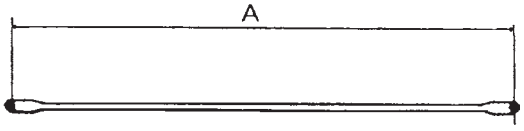
規格FGP－10N

重量2.46kg
ｺｰﾄﾞ70



手　摺

規格FGR

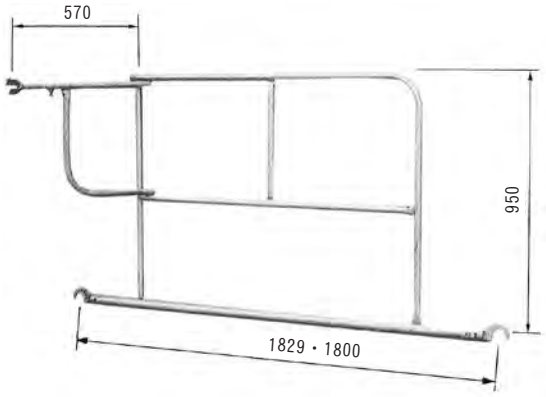


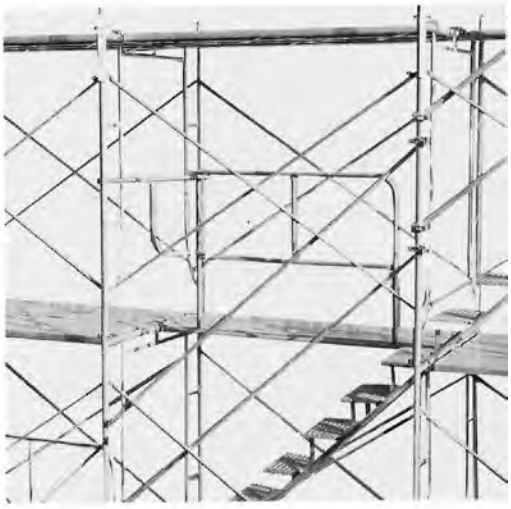
コード	規　　格	A	重量(kg)	参　考
310	FGR-18N	1829	1.6	A-31
311	FGR-15N	1524	1.3	A-32
312	FGR-12N	1219	1.1	A-29
313	FGR-9N	914	0.9	A-27
315	FGP-6N	610	0.5	A-28

わく組足場

ステアガード

重量15.0kg
コード88

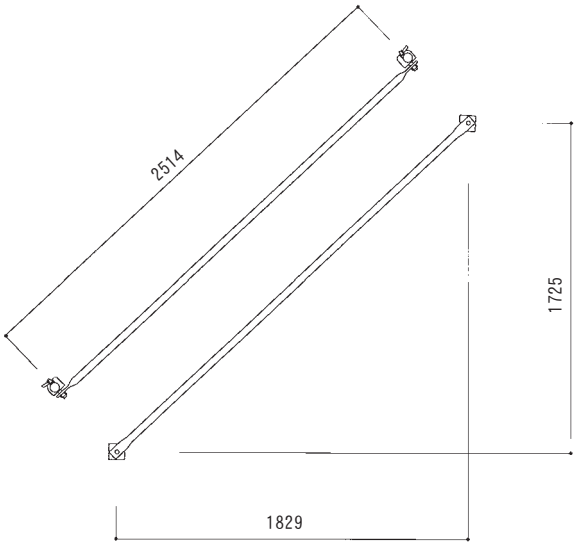




腕木端部

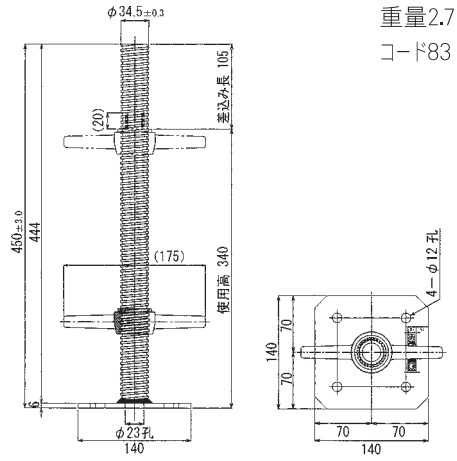
階段登降部手摺

重量4.5kg
コード89



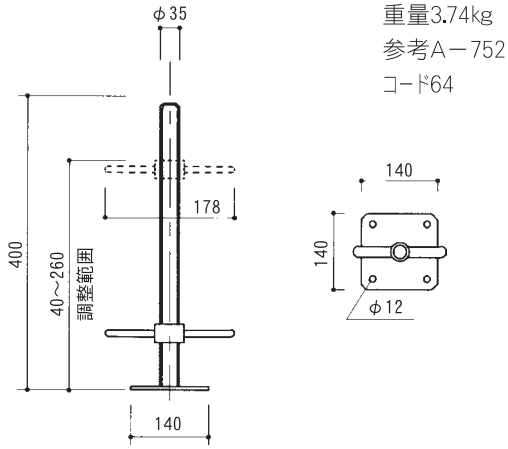
わく組足場

ジャッキベース　規格MJ－34



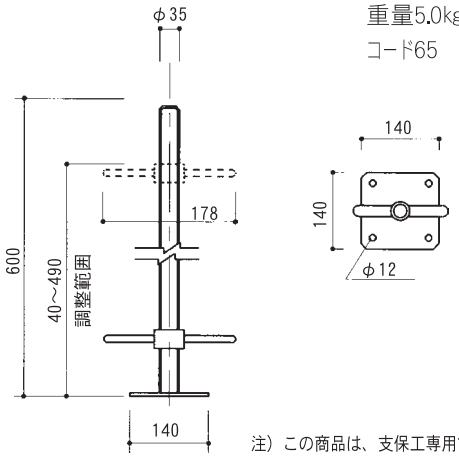
重量2.7kg
コード83

ジャッキベース　規格JJ－25



重量3.74kg
参考A－752
コード64

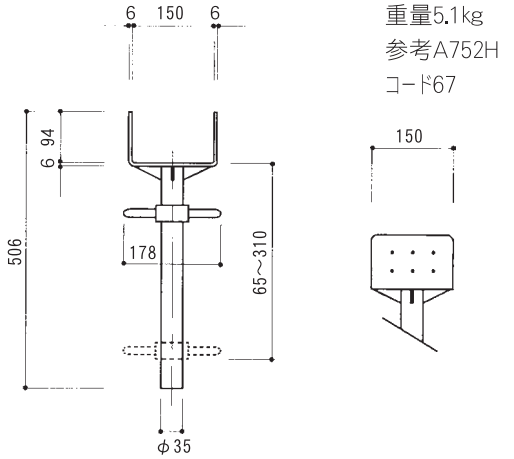
ロングジャッキベース　規格LJ－45



重量5.0kg
コード65

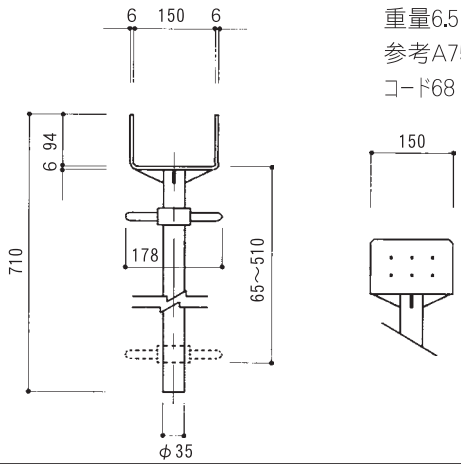
注）この商品は、支保工専用です

大引受けジャッキ　規格UJ－15



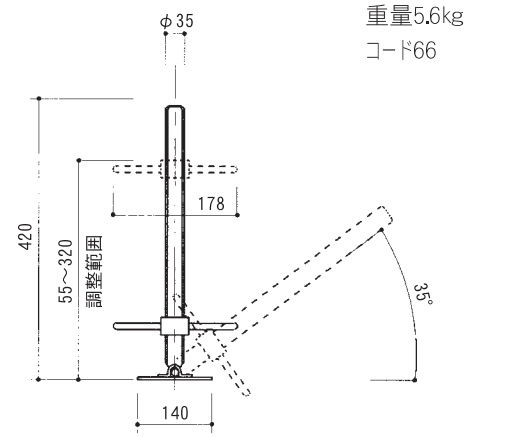
重量5.1kg
参考A752H
コード67

ロング大引受ジャッキ　規格UJ－45



重量6.5kg
参考A752HS
コード68

自在ジャッキベース　規格FUJ－35



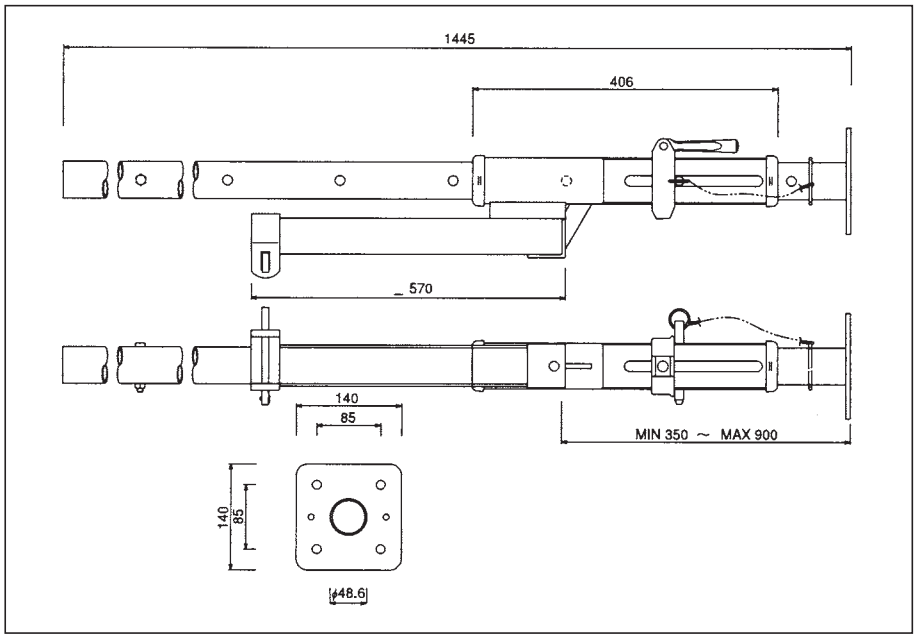
重量5.6kg
コード66

ジャッキサポート

規格JS－9

重量10.4kg
コード99
許容荷重
19.61KN(2t)

ご注意　型枠支保工、調整枠の代りに使用できません。

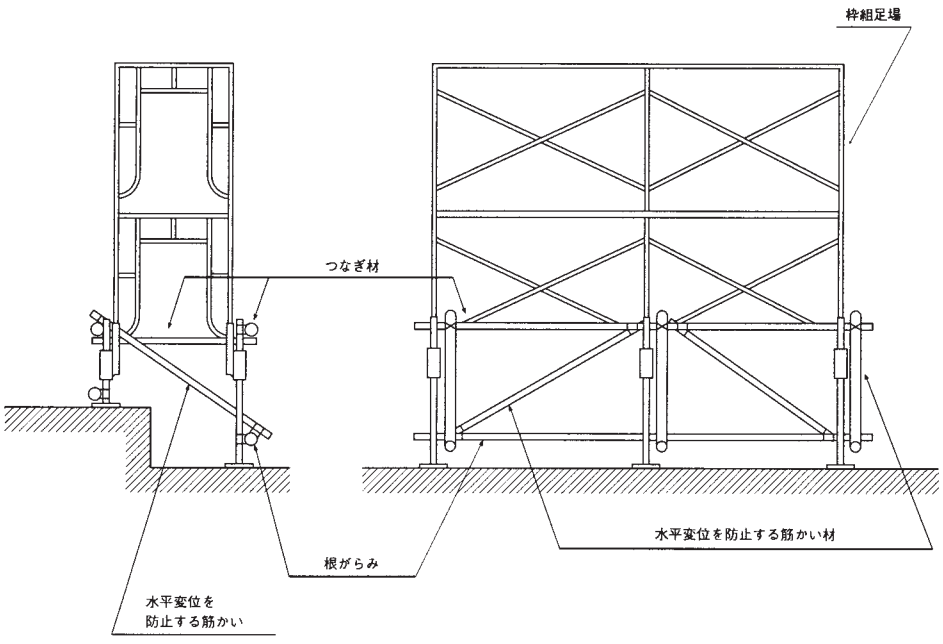


使用目的

●枠組足場を使用し作業する際、スタンド、階段部、傾斜地等の使用を目的とする。

使用方法

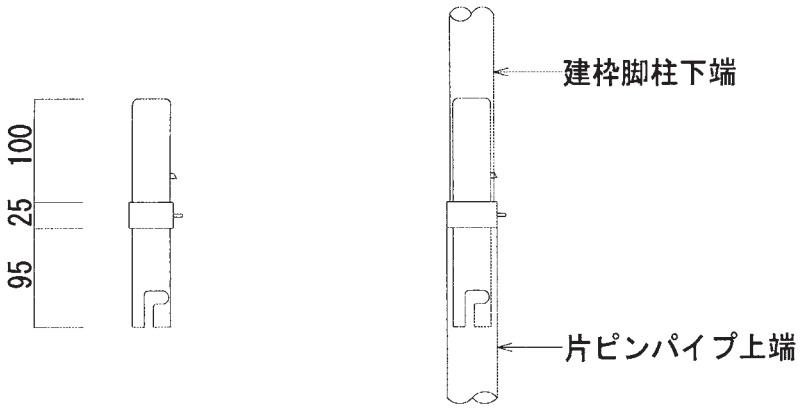
●建枠とジャッキサポートへ直角2方向へ根がらみ、および水平力をとる。
●水平変位を防止するための筋かいを単管パイプ・クランプで設ける。
●H＝400㎜の調整枠は使用不可。



わく組足場

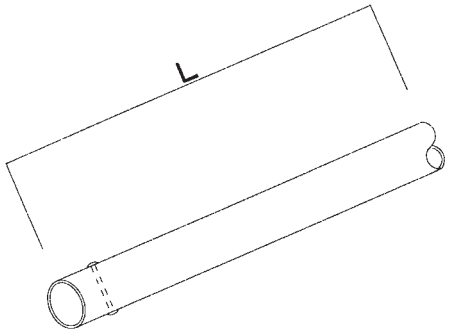
異型ロックジョイント

重量0.8kg
コード300



片ピンパイプ

コード	名　称	L	重量(kg)
301	片ピンパイプ	1.0m	2.7
302	片ピンパイプ	0.7m	2.0
303	片ピンパイプ	0.5m	1.4

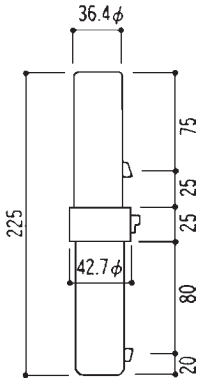


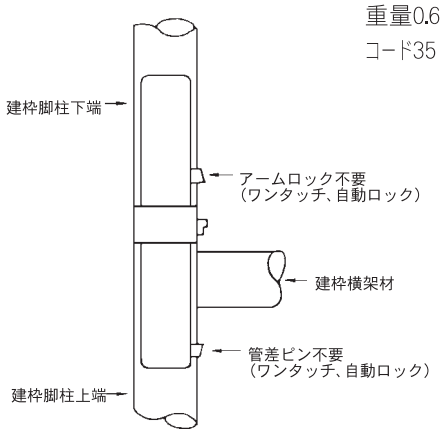
わく組足場

ロック式連結ピン

規格PN－2

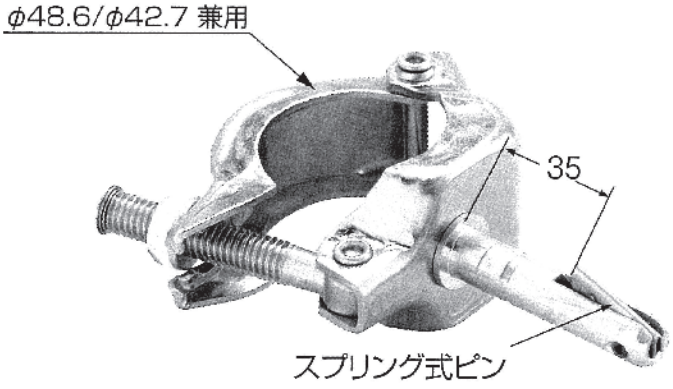
重量0.6kg
コード35



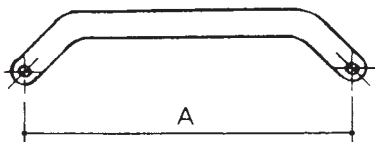


ブレス止クランプ（兼用）

重量0.5kg
コード549



アームロック



規 格	A	重量(kg)	参 考
FL-8	828	0.7	A-128
FL-7	739	0.68	A-126
FL-5	507.5	0.54	A-127A
FL-4	419	0.45	A-123
FL-3	331.5	0.37	A-125

早見表

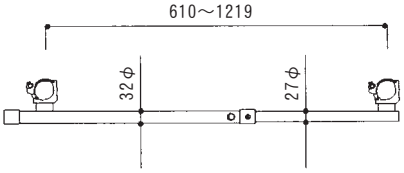
上枠 / 下枠	FT-1219D	FT-1217D	その他の枠	FGP-10
FT-1219D	FL-7	FL-4	FL-5	FL-7
FT-1217D	FL-8	FL-5	該当なし	FL-8
その他の枠	FL-7	FL-4	FL-5	FL-7

上枠 / 下枠	FT-1212L	FT-1209L	FT-1204L	
FT-1217D	FL-4	FL-4	該当なし	
FT-1217	FL-3	FL-3	該当なし	
FT-1215D	FL-3	FL-3	該当なし	

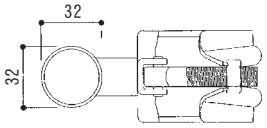
わく組足場

コーナーストップ　600～1200用

612C
重量2.5kg
コード534



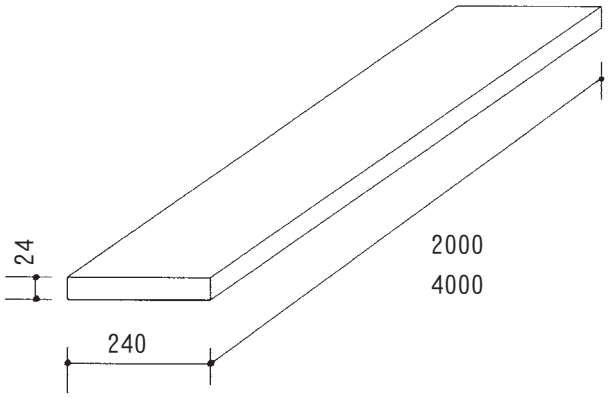
スライド



壁つなぎ

コード	規格	寸法	質量(kg)
100	D-160	160～ 200	1.0
107	D-170	170～ 210	1.0
101	D-200	200～ 250	1.1
102	D-250	240～ 325	1.2
103	D-340	300～ 440	1.4
104	D-450	420～ 590	1.6
105	D-600	570～ 860	1.8
106	D-850	820～1100	2.0

敷板



コード	品名	A (mm)	B (mm)	C (mm)	重量 (kg)
159	合板敷板４m	24	240	4000	22.0
160	合板敷板２m	24	240	2000	11.0
717	敷角	24	240	240	1.4

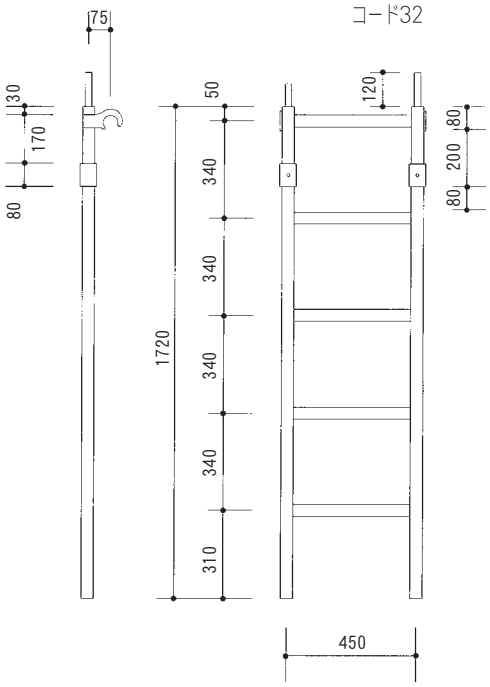
※足場板としてのご使用は出来ません。

わく組足場

垂直梯子

規格NSH－1700

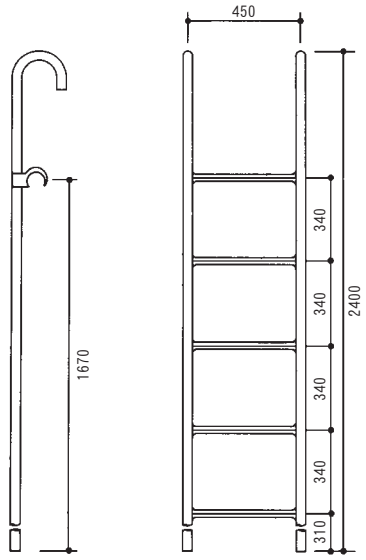
重量10.0kg
コード32



手摺付垂直梯子

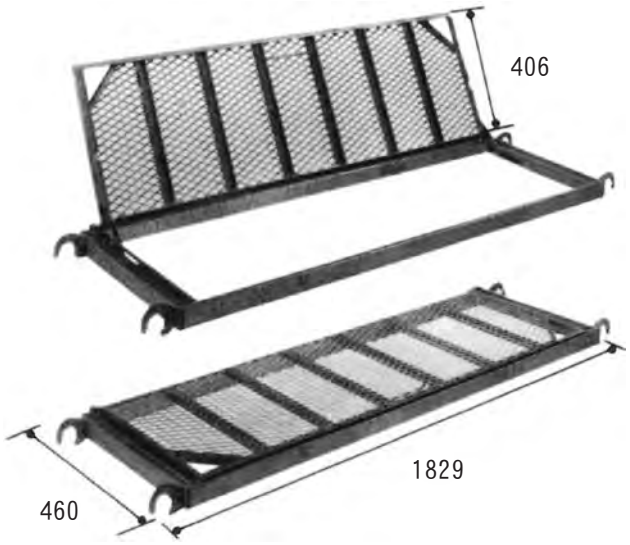
規格OA24

重量12.0kg
コード33



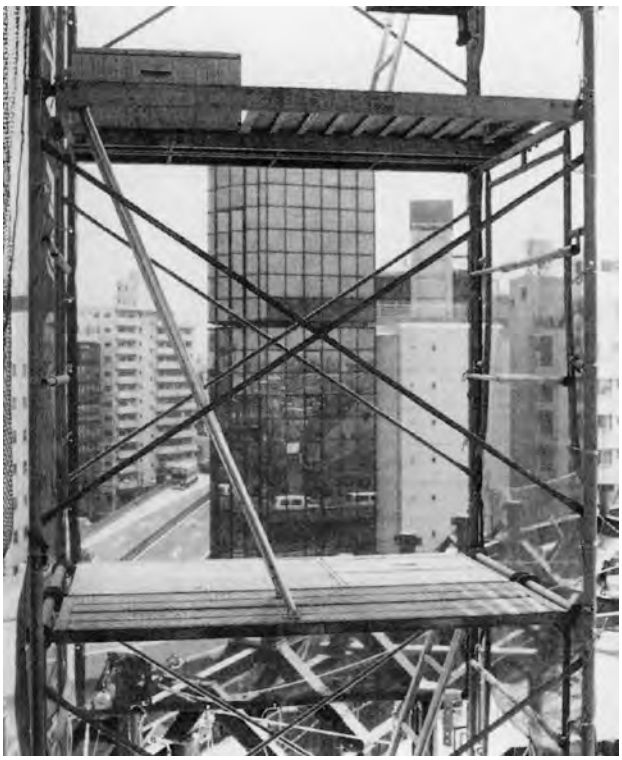
開閉式布板

重量17.9kg
コード452



わく組足場（タラップ付布板）

タラップ付布板

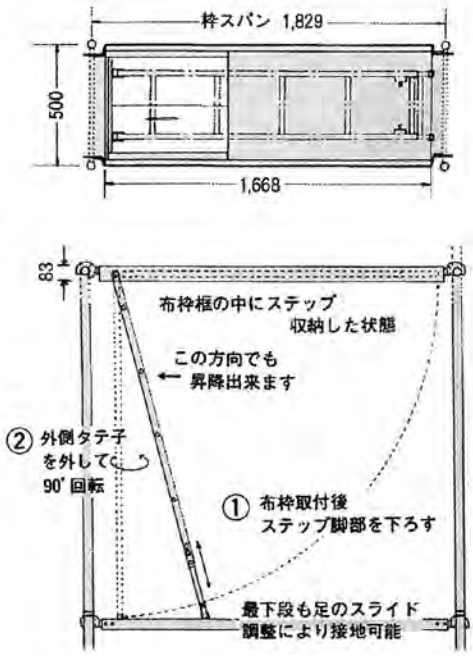


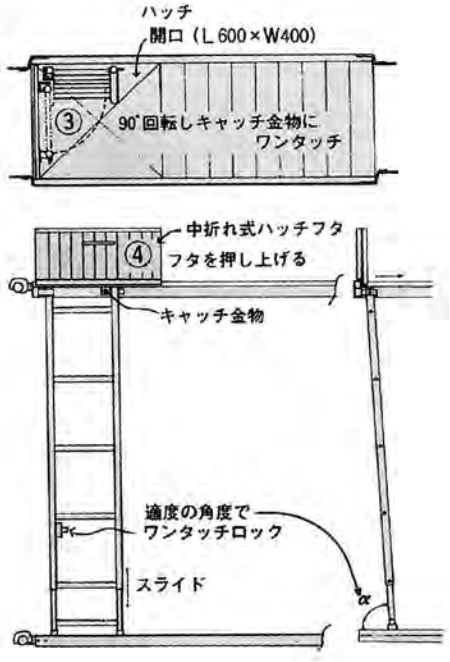
重量17.5kg
コード563

取り扱い上の注意

1．積載荷物を超えた状態で使用しないでください。
2．ステップはできるだけ垂直で使用してください。
3．使用前に必ずキズ、へこみ、曲がり、破損、亀裂等をチェックし、不具合の場合には使用しないでください。
4．使用時はロックピンが固定されていることをご確認ください。
5．ハンマー等で強くたたいたり、投げたりしないでください。
6．改造しないでください。

寸法　W500㎜×L1829㎜×H83㎜

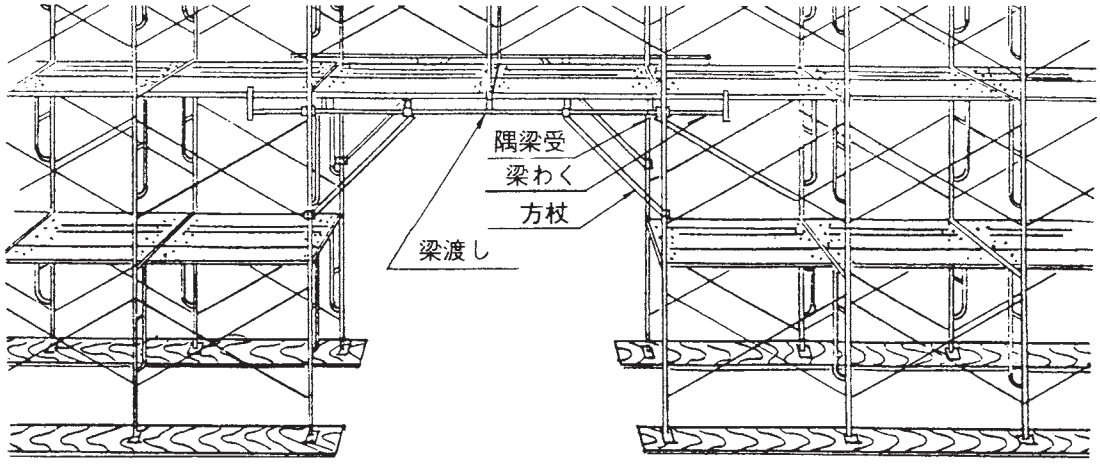




わく組足場（梁枠）

梁枠部材組立図

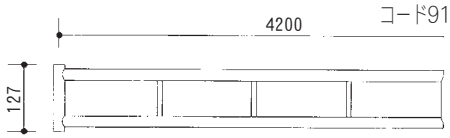
梁枠の使用基準に基き設置して下さい。



梁枠２スパン用

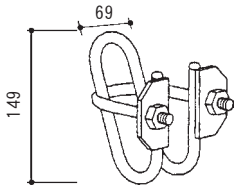
規格W－40

重量20.5kg
コード91



隅梁受

規格WH－５

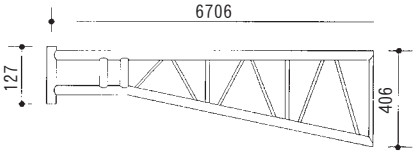


重量1.1kg
コード532

梁枠３スパン用

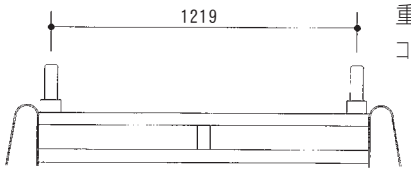
規格W－60

重量37.5kg
コード90



梁渡し

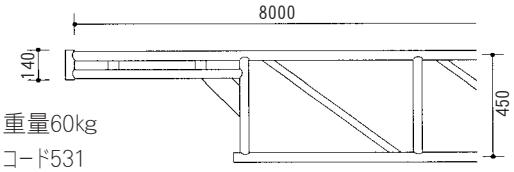
規格FWB－12



重量8.0kg
コード92

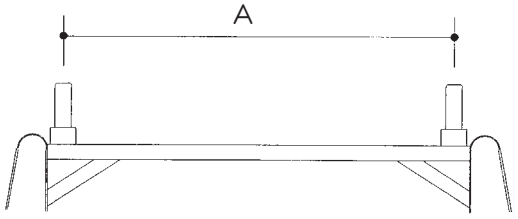
梁枠４スパン用

規格W－80



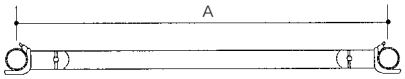
重量60kg
コード531

梁渡し



コード	規　格	A	重量kg	参考
93	FWB-９	914	4.9	A-152
94	FWB-７	762	4.4	A-151
95	FWB-６	610	4.2	A-153

方杖

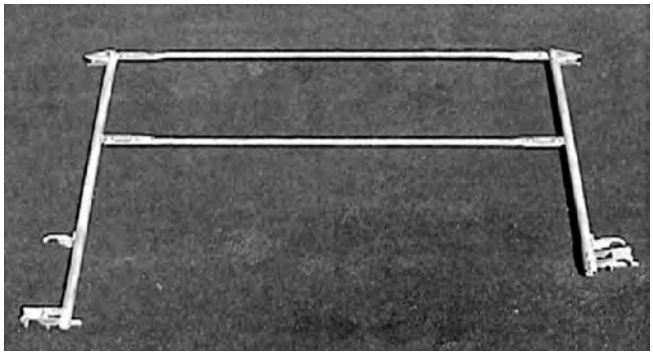


コード	規　格	A	重量kg	使用梁枠
96	WS-21	2100	5.9	W-60, W-80
97	WS-15	1500	4.6	W-40

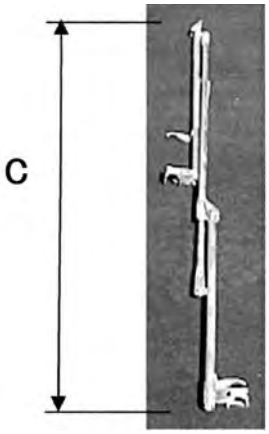
わく組足場（先行手摺枠）

先行手摺枠　ネオ

【取付状態】

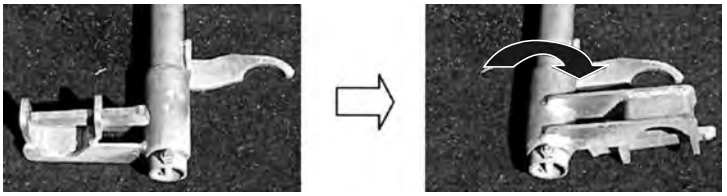


【折畳み状態】



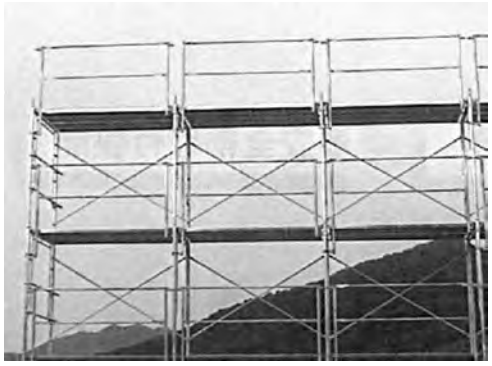
【金具部詳細①】

【金具部詳細②】

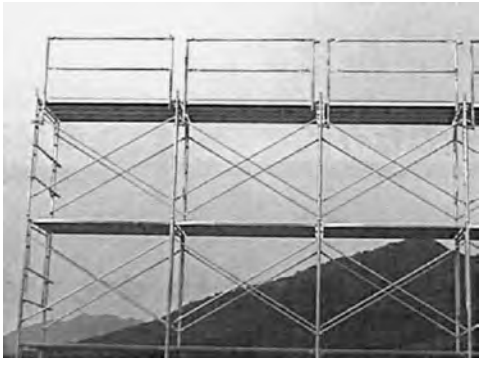


コード	規　格	スパン	C寸法	重量（kg）
675	18	1829	2615	10.0
676	15	1524	2310	9.3
677	12	1219	2005	8.6
678	9	914	1700	7.8

据置方式組立例



先送方式組立例



わく組足場（先行手摺枠）

アルミスカイガード

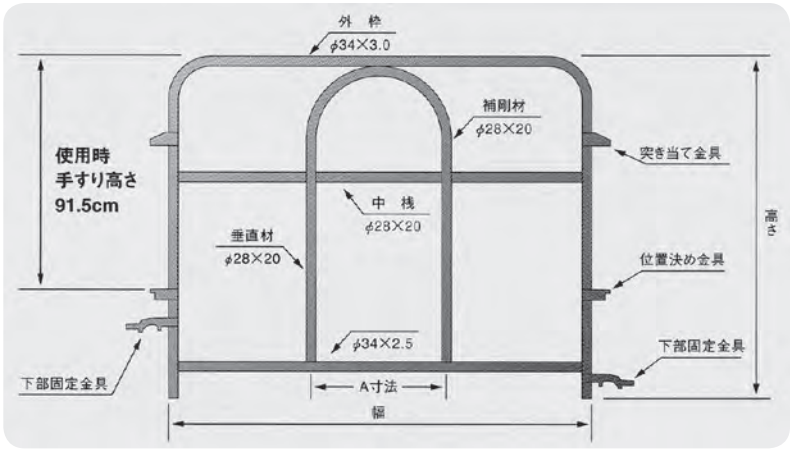
墜落労働災害防止に３つの効果

1 常に、枠組足場の組立・解体作業時に「手すり枠」があり、安全に作業をすることが出来ます。

2 スカイガードには、中桟、２本のタテ桟があり、中腰作業での転倒などによる墜落を防止することが出来ます。

3 手すり枠は、手すりの高さが**91.5㎝**あり、乗り越えなどによる墜落を防止することが出来ます。

※スカイガード全般についての使用方法は取扱説明書を参照することをお願い致します。



高い機能性による安全対策

超軽量による取り付け作業時の取り回しのしやすさや、取り付け工程の削減による時間短縮など、作業者にやさしい利便性と機能性を両立させています。

ASGS型はメーター用、ASGF型はフィート用です。(註)型式の表示のASGS-18TNは建枠スパン1.8mに使用します。

■積載数量

トラック標準積載量	
240枚 / 4t平	180枚 / 4tu
420枚 / 10t平	300枚 / 10tu

※積載量は車種により異なりますので各担当営業にご確認下さい。

■型式別主要寸法及び重量

コード	規　格	高さ（㎜）	幅（㎜）	A寸法（㎜）	スパン	重量（kg）
665	18	1307	1683	530	1829	7.3
666	15	1307	1378	424	1524	6.7
667	12	1307	1073	424	1219	6.1
668	09	1307	768	316	914	5.5
669	06	1307	463	250	610	4.9

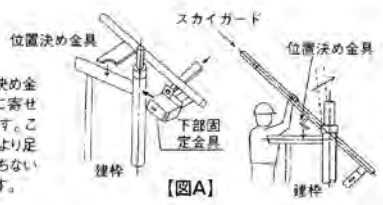
わく組足場（先行手摺枠）

アルミスカイガード

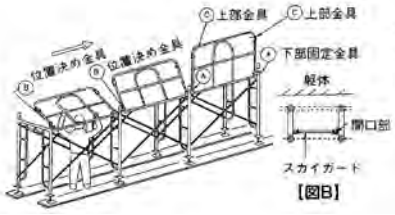
組み立て方

1

スカイガードの位置決め金具をジョイントの方に寄せさらに立て起こします。この下部固定金具により足場の外側に絶対落ちない構造になっております。



【図A】



【図B】

スカイガードの仮置きは下部固定金具のU字形開口部をB図のように置きます。

2

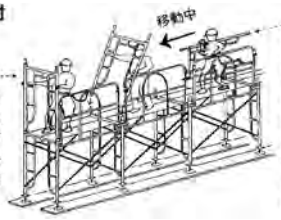
床付き布枠、階段を取り付けます。

▲建枠を取り付けた時に上部金具は垂直状態になっています。

▲上部金具を上に引き上げ、建枠に水平に突きあてた状態。

3 建枠の取付

足場の両サイドの建枠を組み立てる場合には、スカイガードの手すりに安全帯を取り付けて作業をして下さい。



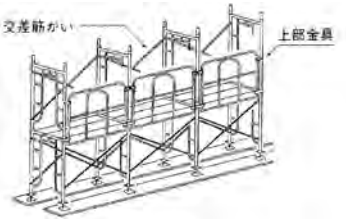
作業者が建枠又は交差筋かいを運搬するときには、必ず肩に担ぐか又は手に持ち、片手はスカイガードの手すりにつかまりながら作業床上を移動することを厳守して下さい。

▲建枠を肩に担つぎ、片手はスカイガード手すりにつかまりながら移動中。

▲足場の先端部に建枠を取り付ける場合にはスカイガードの手すりに安全帯を取り付ける。

4

交差筋かいを躯体側に取り付けます。その後建枠にスカイガード上部金具を突きあてます。

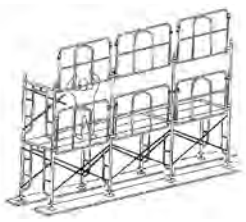


▲建枠に上部金具を突きあてます。

▲アームレスジョイントの建枠にも取り付けられます。

5

スカイガードを建枠に取り付けます。



わく組足場（先行手摺枠）

アルミスカイガード

スカイガードは、さまざまな耐久テストや負荷実験を繰り返し、認定基準をクリアしています。

1 認定基準および試験値

水平移動量及び強度試験

供試体 No	1	2	3
重り30kg時における水平移動量（単位㎜）	48	49	55
重り100kg時における保持の有無	有	有	有
認定基準による値	水平移動量：100㎜以下		
	強度：水平移動量が45㎝以下で、かつ、重りを30秒間保持出来ること。		

落下阻止性能試験

供試体 No		1	2	3
前踏み側への、落下阻止の有無	中央部	有	有	有
	端部-1	有	有	有
	端部-2	有	有	有
妻側への、落下阻止の有無	1	有	有	有
	2	有	有	有
認定基準による値		重りの落下を阻止でき、かつ、重りが接地しないこと。		

先行手すり枠付き足場の荷重試験

試験方法		最大荷重（KN）
5層組立時の荷重試験	認定基準	138以上
	スカイガード付き足場	166.7

2 許容支持率

スカイガードで構成する枠組足場の許容支持力は、下記に示す数値で計画して下さい。

1 標準枠（建わく幅90㎝以上125㎝以下、建わく高さ180㎝以下）の許容支持力は、簡易枠組足場（建わく幅40㎝以上90㎝未満、建わく高さ180㎝以下）の許容支持力に準じ、建わく1枚当たり3,500kgf（建わく脚管1本当たり1,750kgf）とします。

2 ジャッキ型ベース金具の繰上長による建わくの許容支持力は、右記の表の値として下さい。

建わく許容支持力

建わくの種類 ＼ 繰上長	簡易わく・標準わく	
	1わく当り（kgf）	1脚当り（kgf）
200未満	3,500	1,750
200以上 250未満	3,350	1,675
250以上 300未満	3,200	1,600
300以上 350未満	3,050	1,525

使用上の注意事項

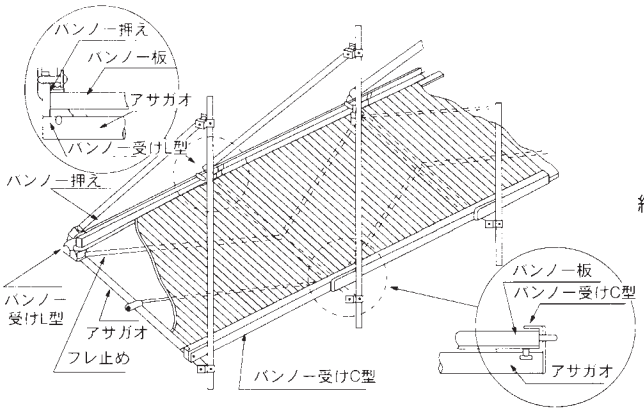
枠組足場用手すり枠（スカイガード）は、標準建枠に取り付けた場合でも、簡易枠と同じ強度の扱いとなります。

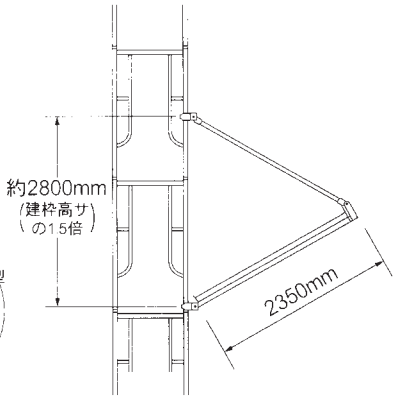
簡易枠				
建枠寸法（㎜）		建枠1枠当りの許容支持力	積載荷重 1スパン当り	使用高さ
幅（W）	高さ（H）	3500kg	250kg 2層以下 （建枠600㎜幅）	45m
900未満	1800以下			

●枠組足場の第1層の水平レベルを出して下さい。●枠組足場の外側にスカイガードを、躯体側には交差筋かいを取り付けて下さい。●枠組足場の全層、全スパンには、床付き布枠を取り付けて下さい。●足場開口部の梁わくを使用する部分には、梁わくのレベル上の両端それぞれ3層以内には、交差筋かい又は交差筋かいとスカイガードを例図に示すように併用する。
●枠組足場用手すり枠（スカイガード）の認定基準による性能試験値：型式ASGB-18（アルミ）●900、1200㎜幅の建枠にスカイガードを使用した場合、1スパン当りの積載荷重はそれぞれ、370、500kg以下として下さい。

わく組足場（アサガオ）

取付状態図

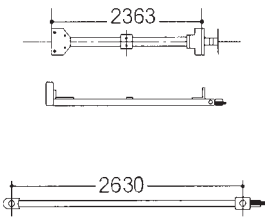
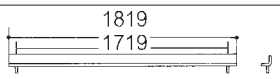
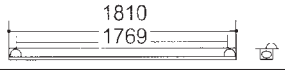
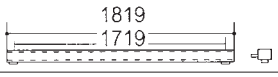
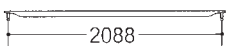
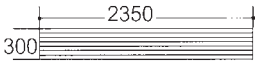




枠組足場

○ アサガオの設置高さは、一段目を地上より５m以下、二段目及びそれ以上を下の段より10m以下とする。
○ アサガオの突き出し長さ（水平距離）は２mとし、水平面に対する傾きは20°以上とする。

部材表

コード	品　名	品　番	形　状　・　寸　法	重量kg	1スパン当数量 (1,829㎜)
125	アサガオ	A-2350		15.6	○ １スパン単独の場合２本 ○ 連続する場合はスパン数＋１本
126	バンノー受けL型	A-2006A		5.26	１本
127	バンノー押さえ	A-2006B		3.8	１本
129	バンノー受けC型	A-2006D		5.8	１本
128	フレ止め	A-2306C		2.1	２本
130	バンノー板	BB-623		12.2	6.1枚

**単管足場に
ご使用される場合**

建地のスパンを1.829㎜とって頂き、取付クランプを単管用(アサガオ用単クランプφ48.6)に替えますと、御使用が可能です。

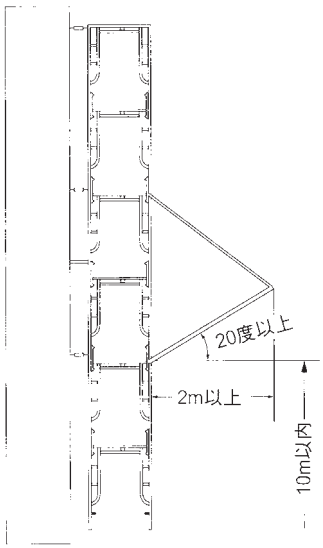
取付位置・取付方法

取付位置、取付方法

建築工事現場における落下物による危害を防止するための指導基準。
（昭和42年11月20日建設省通達）

高さ10m以上の作業所周囲の防護措置

建築工事等の工事を行う部分が、地盤面から10m以上の高さにある場合は、落下物による危害防止上必要な部分の周囲に次の各号に定めるところにしたがって防護棚を１段以上、建築工事等の工事を行う部分が、20m以上の高さにわたる場合には２段以上設けなければならない。

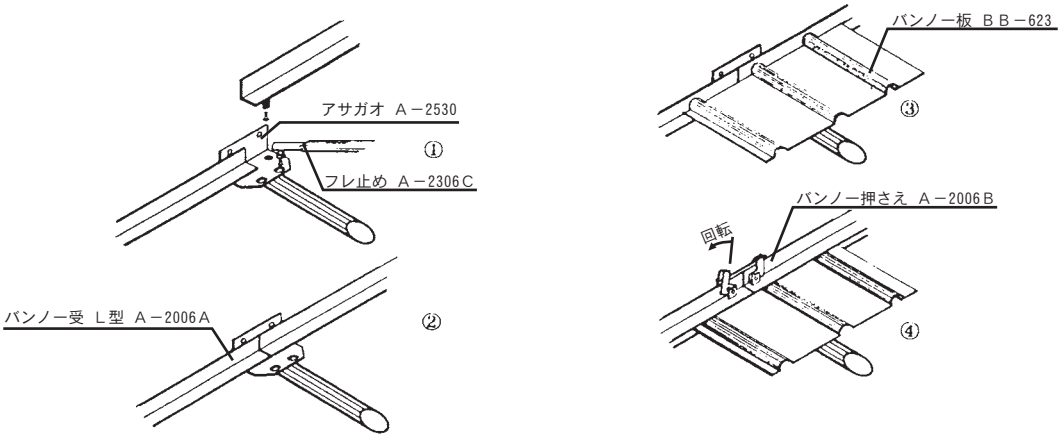


1．防護棚は、次のイ及びロに適合するものでなければならない。
　イ　板状のものですき間がないこと。
　ロ　木板にあっては、厚さが1.5㎝以上、金属板等その他の材料にあたっては、これと同等以上の効力を有する厚さであること。

2．防護棚は、次のイ及びロに定める方法によって取り付けなければならない。
　イ　骨組の外側から水平距離で２m以上突出させ、水平面となす角度を20度以上とすること。
　ロ　風圧、振動、衝撃等で脱落しないよう骨組に堅固に取り付けること。

3．最下段の防護棚は、建築工事等の工事を行う部分の下10m以内の位置に設けなければならない。

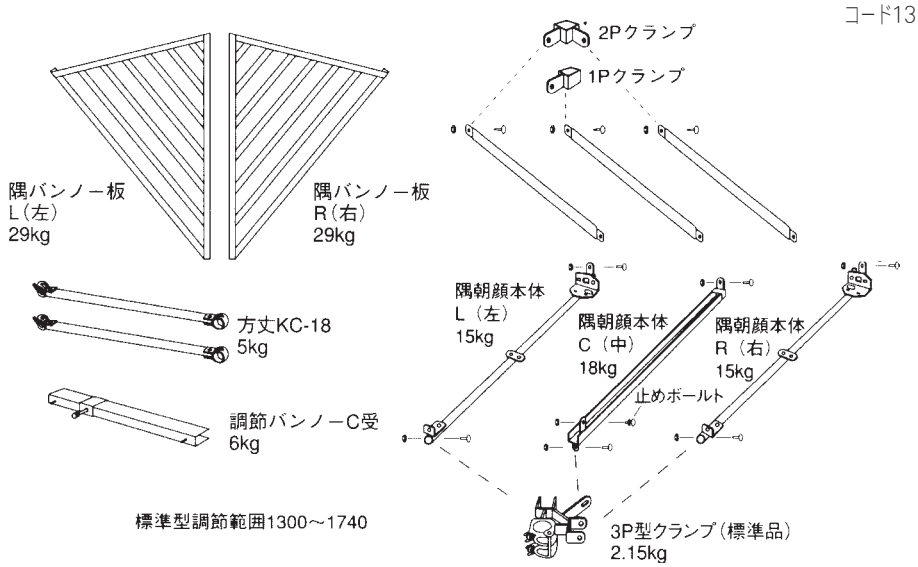
アサガオ端部組立順序



わく組足場（隅アサガオセット）

構成部材

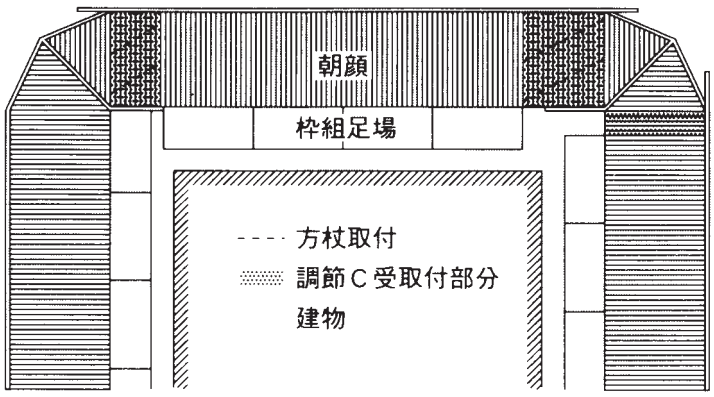
重量131kg
（１セット当り）
コード131



取付状態図

２方向からの枠組足場の角（かど）がそろうようにする

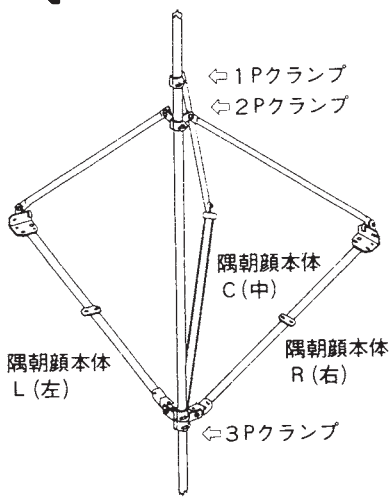
下図のように枠組足場がそろわない時は、足場の延長交点に単管を建てた上隅朝顔を組立てる



わく組足場（隅アサガオ）

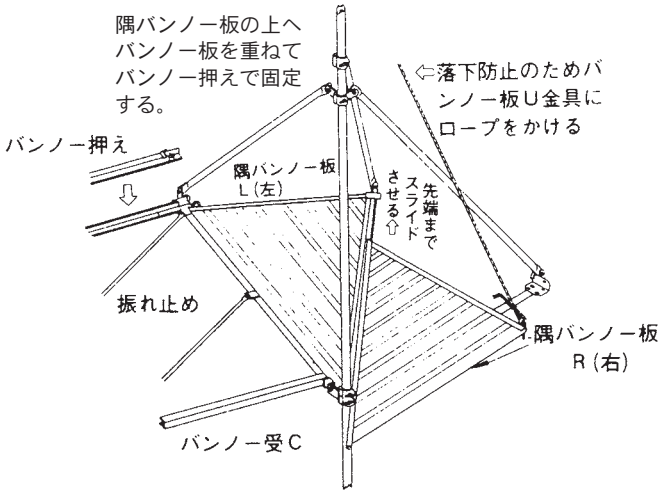
組立順序

1

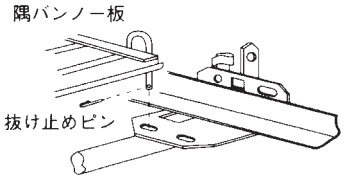


１Ｐ・２Ｐ及び３Ｐクランプを建枠に取り付ける。
次に隅朝顔本体L（左）・C（中）・R（右）を各クランプにボルトナットで取り付ける。

2

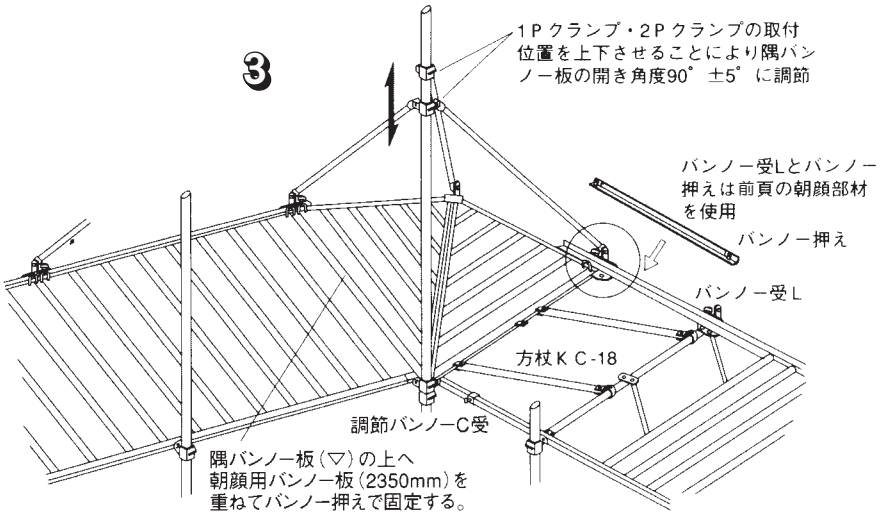


朝顔振れ止めで隅朝顔本体L（左）またはR（右）を固定した後、隅バンノー板をスライドさせてピン穴に固定する。



バンノー板・バンノー受取付図

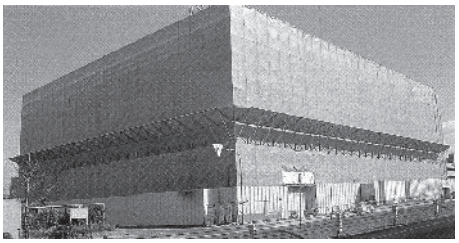
3



調整バンノーC受使用空間は方杖KC－18　２本を取付けて振れ止めの働きをさせる。

わく組足場（アルミ製アサガオ）

都市美観と軽量、安全性を追求。アルミ合金とFRPで作業性が飛躍的に向上。



直線部

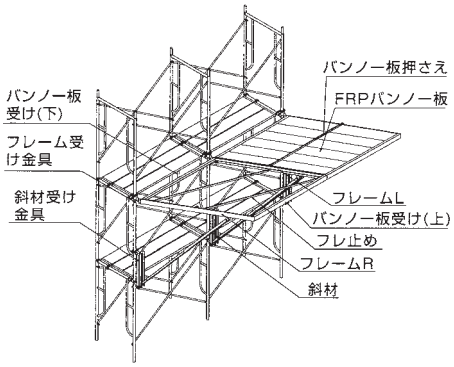
品　名	品　番	1スパン数量	質量(kg)
フレームL	ALASL	1	6.0
フレームR	ALASR	1	6.0
バンノー板受け（上）	ALA6A	1	4.3
バンノー板受け（下）	ALA6D	1	3.7
バンノー板押え	ALA6B	1	1.8
フレ止め	ALA6C	2	2.1
フレーム受け金具	ALAKT	1＋1	1.9
斜材受け金具	ALAKB	1＋1	8.3
斜　材	ALA6E	2	3.6
FRPバンノー板	ALAF	6	5.0

※1スパンの質量は約73.4kgです。

特殊ピッチ用

ピッチ寸法	品　名	品　番	1スパン数量	質量(kg)
1524	バンノー板受け（上）	ALA5A	1	3.6
	バンノー板受け（下）	ALA5D	1	3.1
	バンノー板押え	ALA5B	1	1.5
	フレ止め	ALA5C	2	1.9
1219	バンノー板受け（上）	ALA4A	1	2.9
	バンノー板受け（下）	ALA4D	1	2.4
	バンノー板押え	ALA4B	1	1.3
	フレ止め	ALA4C	2	1.7
914	バンノー板受け（上）	ALA3A	1	2.2
	バンノー板受け（下）	ALA3D	1	1.8
	バンノー板押え	ALA3B	1	1.0
	フレ止め	ALA3C	2	1.6
610	バンノー板受け（上）	ALA2A	1	1.5
	バンノー板受け（下）	ALA2D	1	1.2
	バンノー板押え	ALA2B	1	0.8
	フレ止め	ALA2C	2	1.4

※引き上げロープ（販売品）は別途ご用意できます。



販売品

ALANR　設置用ロープ

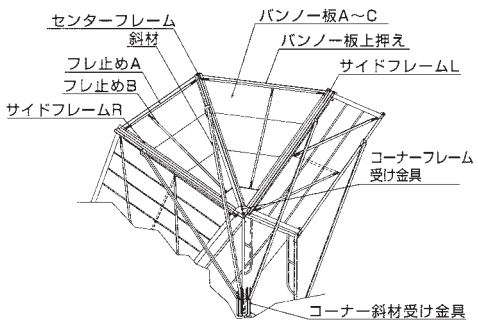
コーナー部

品　名	品　番	1セット数量	質量(kg)
アルミ製隅アサガオ(セット)	ALASA	ー	96.0
サイドフレームL	ALAS$L	1	8.9
サイドフレームR	ALASSR	1	8.9
センターフレーム	ALASSC	1	12.0
バンノー板上押え	ALASB	2	1.7
フレ止めA	ALASCA	2	1.7
フレ止めB	ALASCB	2	1.9
コーナーフレーム受け金具	ALASKT	1	5.4
コーナー斜材受け金具	ALASKB	1	14.6
斜材（直線部と同使用）	ALA6E	1	3.6
FRP製バンノー板A	ALAFS	2	3.0
FRP製バンノー板B	ALAFM	2	5.0
FRP製バンノー板C	ALAFL	2	8.0

※1セットの質量は約96.0kgです。

妻側フレーム受け金具	ALATKT	1	1.6
妻側斜材受け金具	ALATKB	1	5.5

※引き上げロープ（販売品）は別途ご用意できます。



販売品

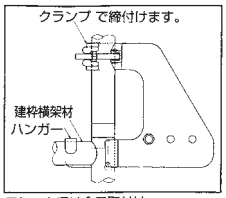
ALANR　設置用ロープ

わく組足場（アルミ製アサガオ）

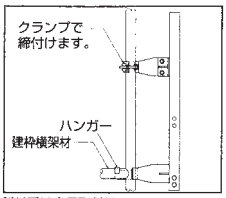
直線部／組立手順

必要工具 1.ラチェット　17×21（3/8×1/2）　2.スパナ　17×21（3/8×1/2）
3.ロープ（5m程度）2本1セット　4.その他一般工具

❶ フレーム受け金具、斜材受け金具を建枠の横架材に取付けます。



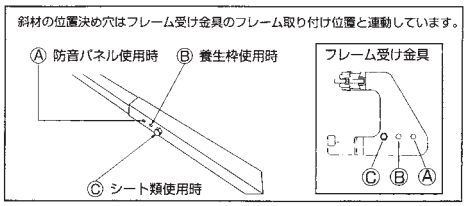
フレーム受け金具取付け



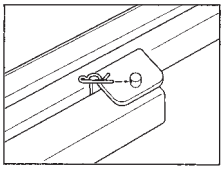
斜材受け金具取付け

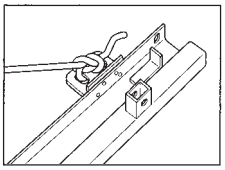
❷ フレームL（R）と斜材をセットします。

①斜材のスライド管を引き伸ばし、ボルトで固定します。



②斜材についているピンでフレームと連結し、フレームの先端にロープを取付けます。



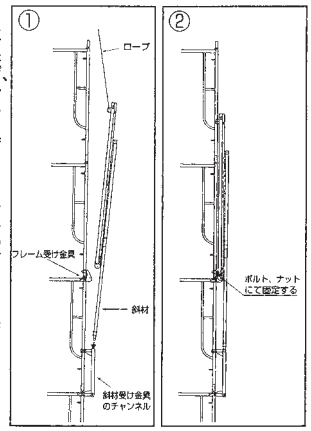


❸ フレームL、Rを取付けます。

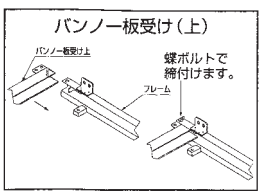
①順2でセットしたフレームL（R）と斜材をロープで足場上から引き上げ、斜材の先端を斜材受け金具のチャンネルの中に差し込みます。

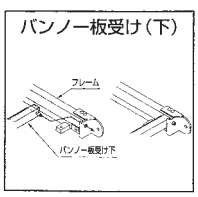
②フレームとフレーム受け金具をボルト、ナットで固定します。

※ロープは建枠の適当な箇所に結び、フレームを固定させてください。



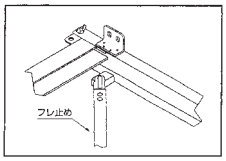
❹ バンノー板受け（上）、（下）を順次足場内より取付けます。

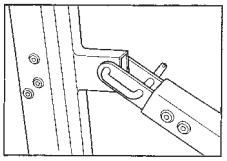




❺ フレ止めを1スパンに2本ずつセットします。

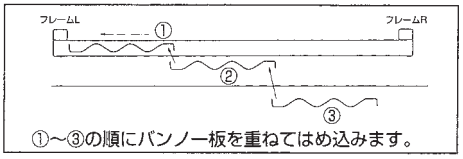
※どちらの方向にも取付けられますが、全体の流れを考慮して取付けてください。



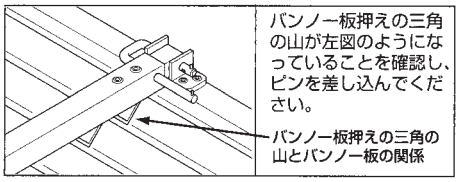


❻ バンノー板を取付けます。

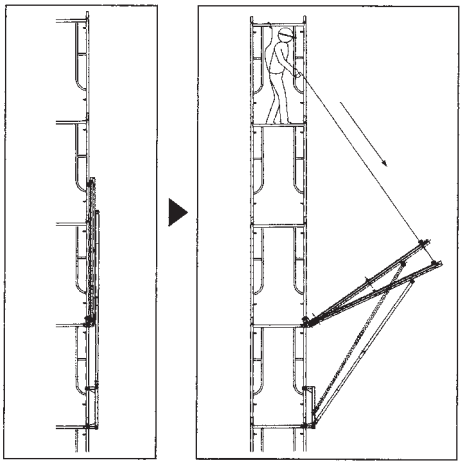
下図のようにバンノー板の先端をバンノー板受け（上）に差し込み、下部のバンノー板受け（下）へ載せます。



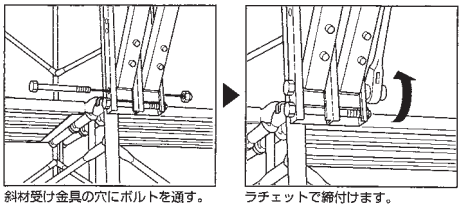
❼ バンノー板押えをセットします。



❽ ロープを左右均等に緩めながらフレームL、Rを、前方に倒しアサガオを下げます。



❾ 斜材の吹き上げ防止のボルトを取付けます。

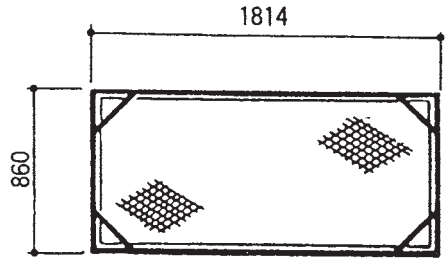

斜材受け金具の穴にボルトを通す。　ラチェットで締付けます。

わく組足場（養生枠）

養生枠

規格通常タイプ

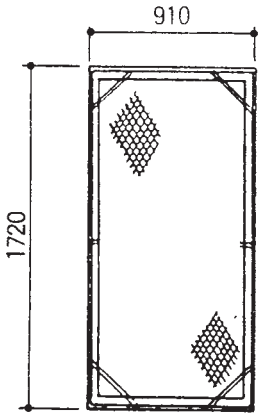
重量9.6kg
コード142



妻側養生枠

規格FT－917用

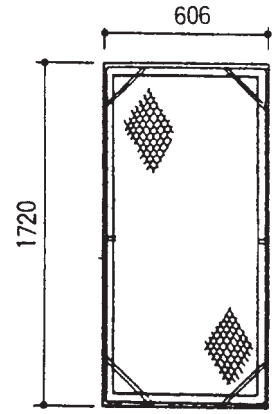
重量9.6kg
コード721



妻側養生枠

規格FT－617用

重量8.1kg
コード720



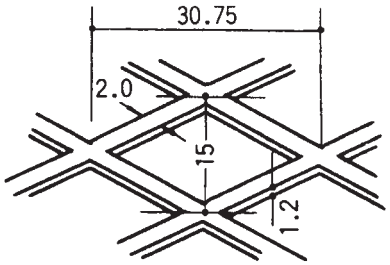
養生クランプ

重量0.4kg
42.7φ　コード143
48.6φ　コード144

養生クランプコーナー用

重量0.4kg
コード722

エキスパンドメタル寸法

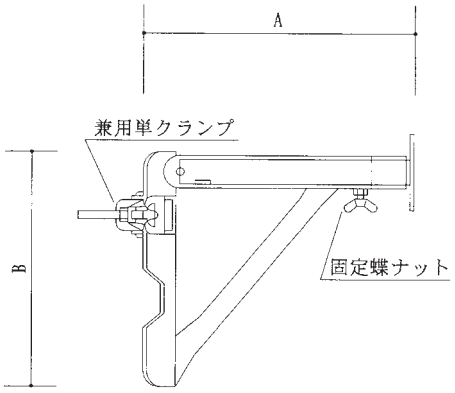


わく組足場（伸縮ブラケット）

伸縮ブラケット

BT型（クランプ式）

BTP型（プレート式）



コード	規　格	A	B	重量(kg)
149	B T-710	750～1025	420	6.8
147	B T- 57	500～ 700	325	4.7
145	B T- 35	300～ 500	325	4.1
150	BTP-710	750～1025	420	6.4
148	BTP- 57	500～ 700	325	4.3
146	BTP- 35	300～ 500	325	3.7

垂直材の厚みは６㎜、金具の厚みは4.5㎜、ボルトは４分ボルトで強度は抜群、単管・建枠ともにがっちりと緊結します。

●特　徴

⑴枠組・単管足場兼用タイプです。
⑵張出し巾が可変です。
⑶BTPタイプにも単クランプが取付可能です。

●用　途

⑴狭い場所でのブラケット一側足場。
⑵凸凹の多いベランダ工事の張り出し足場。
⑶作業床を広くする、はね出し足場。
⑷建物と作業床の空間をなくし、落下防止にも役立ちます。